

社会資本総合整備計画

令和元年8月28日

計画の名称	11 都市部における高速道路・鉄道駅と周辺幹線道路のアクセス強化による魅力あるまちづくりの推進		
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）	交付対象	群馬県、伊勢崎市、館林市
計画の目標			

地域の拠点となる高速道路インターチェンジ・鉄道駅への利便性・安全性の向上を図るため、周辺幹線道路の整備等を行い、地域の活力を生み出す都市環境の整備された魅力あるまちづくりを実施する。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・地域の拠点から、高層道路ICや鉄道駅へのアクセス時間短縮率

定量的指標の定義及び算定式

① 地域の拠点から、高層道路ICや鉄道駅へのアクセス時間を算出し、時間短縮率を計上する Σ { ( (整備前のアクセス時間-整備後アクセス時間) / (整備前のアクセス時間) ) * 100 (単位：パーセント)	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	
	0%	5%	20%	・伊勢崎圏域定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業： A1, A6, A7, A8

全体事業費	合計 (A+B+C)	20,930百万円	A	20,718百万円	B	0百万円	C	212百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.0%
-------	---------------	-----------	---	-----------	---	------	---	--------	---------------------------	------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業策定所管課において評価を実施	整備計画の交付期間の最終年度に予定しているすべての要素事業が完了後、すみやかに実施。 公表の方法 群馬県HPにおいて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 地方道路整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H25	H26	H27	H28	H29		
11-A1	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 高架東2号線他11線 (JR両毛線・東武伊勢崎線)	バイパス L=3.45km	伊勢崎市						1,921	
11-A2	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 高崎駅観音山線	現道拡幅 L=0.73km	高崎市						240	
11-A3	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 西富岡内匠線	バイパス L=1.1km	富岡市						512	
11-A4	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 原町駅南口線	バイパス L=1.06km	東吾妻町						100	
11-A5	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 東毛幹線 (太田第二工区)	バイパス L=0.90km	太田市						245	
11-A6	街路	一般	伊勢崎市	直接	伊勢崎市	S街路	改築	(都) 新伊勢崎駅通線 (中央町・東本町工区)	現道拡幅 L=0.30km	伊勢崎市						890	
11-A7	区画	一般	伊勢崎市	直接	伊勢崎市	区画	改築	(都) 伊勢崎駅周辺第一地区	75.3ha	伊勢崎市						8,922	
11-A8	区画	一般	伊勢崎市	直接	伊勢崎市	区画	改築	(都) 伊勢崎駅周辺第二地区	12.6ha	伊勢崎市						3,036	
11-A9	区画	一般	館林市	直接	館林市	区画	改築	(都) 西部第一中地区	34.2ha	館林市						4,852	
											合計					20,718	

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
11-C1	区画	一般	伊勢崎市	直接	伊勢崎市	改築	伊勢崎駅周辺第一地区	75.3ha	伊勢崎市						35	
11-C2	区画	一般	館林市	直接	館林市	改築	西部第一中地区	34.2ha	館林市						130	
11-C3	区画	一般	群馬県	直接	群馬県	—	住民合意形成ファシリテーター養成事業	養成講座3回/年(入門編・発展編・応用編)	群馬県						0	
11-C4	区画	一般	伊勢崎市	直接	伊勢崎市	改築	伊勢崎駅周辺第二地区	12.6ha	伊勢崎市						47	
合計													212			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
11-C1	要素事業(11-A7:伊勢崎駅周辺第一土地区画整理事業)において、信号柱と照明柱を集約することにより、快適で美しい景観づくりと道路利用者の安全・安心な交通環境の実現を図る。															
11-C2	要素事業(11-A9:西部第一中土地区画整理事業)において、シェルターを整備することにより、館林の駅玄関口としてふさわしい景観づくりと駅利用者の安全・安心な環境整備を図る。															
11-C3	要素事業(11-A7,A8,A10:伊勢崎駅周辺第一地区,伊勢崎駅周辺第二地区,西部第一中地区)において、住民の合意形成を図る地域内ワークショップを円滑に進めるためのファシリテーター養成し、事業に対する住民の理解や知識を深め、事業見直し計画の早期立案が期待できる。なお、群馬県が事業を実施するメリットとして、県内市町村の講座修了者を県で登録・管理することで、県内にファシリテーター派遣ネットワークを構築することができ、同様の課題を抱える他市町村においても円滑な住民合意形成を図ることが期待できる。															
11-C4	要素事業(11-A8:伊勢崎駅周辺第二土地区画整理事業)において、伊勢崎駅北口駅前広場の歩道部、都市計画道路8・7・2号歩行者専用道路、都市計画道路8・7・4号歩行者専用道路、都市計画道路3・4・7号の歩道部をインターロッキング舗装にし、伊勢崎駅南口駅前広場との一体的な整備にすることにより、伊勢崎市の玄関口にふさわしい快適で美しい景観づくりと歩行者の安全・安心な環境整備を図る。															

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況			
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>西富岡内匠線のバイパス整備や高崎駅観音山線の現道拡幅等を行った結果、交通の流れもスムーズとなり、渋滞の発生頻度が従前より低くなった。</li> <li>東毛幹線や東武伊勢崎線側道事業(高架東2号線他11線)の整備により、地域の拠点となる高速道路ICや鉄道駅への移動時間が短縮し、地域の活力を生み出す整備がされた。</li> <li>伊勢崎駅周辺第一・第二地区や西部第一中地区の整備により新たな土地利用に対応し、かつ優れた都市空間を生み出した。</li> </ul>		
II 定量的指標の達成状況	指標①地域の拠点から、高速道路IC及び鉄道駅へのアクセス時間短縮率	最終目標値 20.00%	最終実績値 20.00%
		目標値と実績値に差が出た要因 ・時間短縮率は、本計画実施による成果が現れ、最終目標を達成した。	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路改築6箇所、区画3箇所が完成した。</li> </ul>		

3. 特記事項(今後の方針等)

地域の拠点から、高層道路ICや鉄道駅へのアクセス時間短縮率について、平成29年に本計画における最終目標を達成した。引き続き、地域の拠点から、高速道路ICや鉄道駅への利便性・安全性の向上を図るため、周辺幹線道路の整備等を行い、地域の活力を生み出す都市環境の整備された魅力あるまちづくりを実施する。